

# 誰ひとり取り残さない防災を目指して ～男女共同参画の視点から～

## 講演会・パネル展を開催しました

☎総務課 ☎889-4415  
企画財政課 ☎889-0187

8月15日(金)、稲垣暁氏を講師に迎え、「男女共同参画の視点から考える防災」講演会とパネル展を開催しました。震災の教訓をもとに、「誰ひとり取り残さない防災」の重要性について学ぶ機会となりました。パネル展では、防災の基礎知識や町の備蓄品が紹介され、日頃の備えを見直す貴重なきっかけとなりました。

### 行政が取り組むべきこと

- ✓避難所運営に女性・要配慮者視点を
- ✓防災訓練を現実的な内容に
- ✓防災組織に女性参画を促進
- ✓食糧や水の確保

### 家庭・地域でできること

- ✓キャンプ等で協力と配慮を学ぶ  
(性別・年齢問わず役割を分担しつつ、  
トイレ環境など女性への配慮を)
- ✓水・トイレ・食料の備蓄を確認
- ✓女性や子ども、高齢者への配慮



おもつや生理用品



パネル展



講師：稲垣暁氏

「防災とは、年齢や性別にかかわらず“共に生き抜く力”を身につけること。  
その基盤が“男女共同参画”である。」

### 講師の言葉

講演やパネル展で紹介された内容は、私たち一人ひとりの備えにつながります。  
日頃の防災対策にぜひ取り入れていきましょう。

## 災害時の家庭の備え大丈夫ですか？

### 家庭で備蓄しておくの良いもの

最低でも3日分、  
できれば1週間分備蓄しておきましょう。

※大規模災害発生時には1週間分の備蓄が望ましいとされています。

- ☐ 飲料水 …… 1人1日 3リットル(目安)
- ☐ 非常食 …… 1人1日3食分  
パックごはん、缶詰、レトルト食品など
- ☐ 生活用品 …… 携帯トイレ・簡易トイレ  
トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ・ろうそく・カセットコンロ、缶切りなど

※赤ちゃん用ミルクやアレルギーに配慮したものなど  
ほかに必要なものがないか確認し、日頃から備えておきましょう。

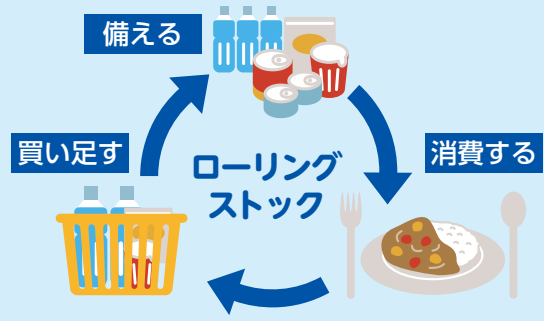
### 生活用水も備蓄を

断水したときは、飲料水だけでなく、トイレや洗濯などに使用する生活用水も多く必要になります。飲料水とは別に蓋のしまるポリタンクに用意したり、お風呂の残り湯を捨てずにくみ置きしておくなど、生活水の確保をお願いします。



### ローリングストック ～ムダにしない備蓄術～

いざという時のために備えたが、「いざという時に使用できない」を避けるため、普段からなじみのある食材、加工品を少し多めに買って置き、日常生活で消費しながら、使った分だけ新しく買い足していく備蓄術「ローリングストック」を取り入れていきましょう。



## 南星中学校・平和実行委員会

■実施日：令和7年8月16日(土) ■場所：南風原文化センター

# 南風原平和ガイド養成講座 修了式

南星中学校の平和実行委員会では、これからの社会でどう平和を築いていくか自分事として考え、未来へ継承していくために南風原平和ガイド養成講座を受講し、南風原平和ガイド14期生として修了証を授与されました。

### 仲座 心海

戦争をよく知らない人にも分かりやすく伝えられるように、黄金森で起こった事などを丁寧に説明し、安全に気を付けながら案内したいです。そのために、ガイドの策を覚え、聞き取りやすい声で話し、難しい言葉の意味を理解する努力をします。

### 北村 夢乃

平和や命の大切さは話だけでは伝わりにくいため、場で当時を想像してもらえようガイドとして手助けをしたいです。私は「どの年代にも分かりやすいガイド」を目指し、高校生から活動できるように努力します。

### 仲間 彩音

実際にガイドをしてみて、戦争の悲惨さや沖縄戦の現実を十分に伝えられなかったと感じたので、先輩の意見を聞いて仲間とアドバイスをし合い、より正確で印象に残るガイドを目指します。講座後も沖縄戦や陸軍病院について学び続けたいです。



### 比嘉 愛未

ガイドをしてみると伝え忘れや配慮不足が多く、まだ大切な事ができていないと感じたので、先輩の意見を聞いて仲間とアドバイスをし合い、より正確で印象に残るガイドを目指します。講座後も沖縄戦や陸軍病院について学び続けたいです。



### 玉城 佳奈美

他のガイドの方から学び、理想のガイドを目指して積極的に活動したいです。そして、戦争とは何かなどを知らない世代にも、その悲惨さや当時の人々の気持ち、体験者の思いをしっかりと伝えられるガイドになりたいです。



### 内間 珠愛

初めてガイドをやってみた時、練習よりもうまく伝えられなかったため、先輩ガイドから学び自分の言葉で伝えられるよう勉強し直したいです。戦争の恐ろしさや日常のありがたさを伝えられるガイドを目指します。

### 松田 陽菜

私はまだ経験が浅いですが、先輩や仲間と協力しながら、20号壕や沖縄戦のことを自分の言葉で伝え、心に残るガイドを目指しています。多くの人にこの記憶を伝え続けられるよう、学びと反省を大切にしていきたいです。

### 真喜志 夢実

戦争の記憶は時代とともに薄れていきます。だからこそ、私たち若い世代が20号壕のような戦争遺跡を通して伝えていくことが大切です。20号壕をただの遺跡ではなく平和の大切さを感じてもらえる場所として案内し、その記憶を未来へ繋げたいです。



修了式の様子や生徒の詳しいコメントは、町魅力発信サイトで紹介しています。

### 先生・講師からのコメント

#### 担当教諭：与那覇 秀俊 先生

南風原町の戦争について学び、自分たちで考えながらガイド資格を目指す生徒たちの思いが、保久盛さん、玉城さん、太田さんの支援で実現しました。生徒たちの「自分の言葉で平和の大切さを伝えたい」という気持ちが多くの人に届くことを願っています。

#### 與那嶺 律子 校長

本校の平和実行委員会は、戦争や平和について学び、伝えたいという思いを持つ生徒たちが集まり積極的に活動しています。今年度は南風原平和ガイド養成講座を受講し、中学生ながらガイドの資格を取得しました。戦後80年を迎える今、彼らの活動はとても意義深く、誇らしいものです。今後も先輩から後輩へ想いをつなぎ、南風原町の語り部として平和の大切さを伝えていくことを期待しています。

#### 講師：文化センター 学芸員 保久盛・玉城

忙しい学校生活の中、みんなで時間をつくり、地域の戦跡を学び、伝えたいという熱意に感激しました。また、難しい講座内容を根気強く学び修了したことに、ぜひ自信を持ってください。そしてこれからも学び、伝える活動を発展させ続けて欲しいです。

#### 南風原平和ガイドの会：会長 大城 逸子

平和実行委員会の活動に感動しました。忙しい中で学び続けた生徒たちと指導された与那覇先生に感謝します。講座を通して多くを学び、壕や周辺の場所を堂々とガイドする姿はとても頼もしかったです。平和を考える中学生たちと共に歩めることが楽しみです。南風原の皆さんWelcome。

10月12日(日)県主催のシンポジウムに登壇予定です。(20ページをご覧ください。)

## 戦後80年企画 演劇「星見草」南風原公演

南風原町PTA連絡協議会では毎年教育講演会を実施しています。今年度のテーマは戦後80年という節目の年ということから、平和劇を通して普段の生活を見つめ直す機会を作りたいということで、演劇鑑賞をおこなうこととしました。

演目は津波信一さんが主宰するTEAM SPOT JUMBLEの「星見草」です。信一さんの叔母にあたる白梅学徒隊だった中山きくさんの物語です。ぜひ親子揃ってご覧ください。

日時 令和7年10月24日(金) 19:00～21:00(18:30開場)

場所 南風原町立中央公民館 黄金ホール

対象 町内小中学校の児童生徒、教員、一般町民、演劇に関心のある方

入場料 18歳以上2,000円

申込方法 右のQRよりお申し込みください。先着500人となります。

お問い合わせ 南風原町PTA連絡協議会 事務局  
☎080-2576-5643(平日9:00～16:00)

